



災害発生時における当院の透析対応について

日本は災害が多い国です。特に地震に関しては事前の対策が必要不可欠です。当院の所在地である山科地区にも断層があり、地震による被災を想定しなければなりません。

透析治療中に災害が発生し、治療機器の故障または当院から避難が必要だと考えられる場合、
現場スタッフの判断で急遽、返血を行い治療を終了
する場合がございます。

避難の流れとして、

- ①返血後、**針を抜かずにキャップをして避難します。**
- ②避難先は、当院入口から直ぐの**第一駐車場**としています。

安全・迅速な避難誘導に努めますので、ご協力をお願いいたします。



らくの助

洛和会ヘルスケアシステム
公式キャラクター

当院で透析を実施されている患者さんへ定期的に採血結果をお配りしています。その下部に年2回、

患者さんそれぞれの透析条件が印刷されています。

当院で透析が施行できず**他院で治療を受ける際に大切な情報**となります。もしもの時のために保管をお願いします。